

甲賀市 事業マネジメントシート

(1) <事務事業の概要>

		① 整理番号	1		
② 事務事業名	消防活動推進事業		③ 担当部課名	市長直轄組織 危機管理課	
			作成担当者(所属長)	課長 西出幸司	
事務事業の概要	④ 背景・沿革 (社会情勢や市民ニーズの変化又その対応の経緯により、どのような必要性があるのか。)				
	<p>消防組織法（昭和22年12月23日法律第226号）に基づいて設置される消防団は、住民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、水火災又は地震等の災害を防除し、これらの災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行うことを任務としている。</p> <p>市の消防団は、平成16年10月の甲賀市発足とともに旧町消防団が合併し、6隊（5方面隊・1女性消防隊）、23分団、1,180名（平成26年4月1日現在）で構成されている。</p>				
	⑤ 目的・意図 (どのような状態にしたいのか。)				
	<p>今後、南海トラフ巨大地震の発生も予想される中で、同時多発的な災害発生時には多数の対応要員を保持している消防団と常備消防機関との連携が不可欠であり、通常の消火活動においても常備消防機関への補水活動、鎮火後の警備等、消防団と常備消防機関との連携活動は多岐にわたっている。</p> <p>消防団員の確保、消防機器や消防水利の整備、団員の処遇改善などにより、常備消防機関との連携、地域防災力を向上を図る。</p>				
	⑥ 対象 (誰又は何を対象としているのか。)				
	甲賀市消防団員				
⑦ 事務事業の内容 (どのような手段、手法で実施するのか。)					
<p>消防機器の更新・整備を定期的に行うとともに、消防団員活動の推進を図る。</p> <p>[平成26年度予算]</p> <p>① 団員報酬 102,050千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 概要－消防団員への年報酬、公務災害補償、退職報償金、団員死亡による遺族援護金等 ・ 主たる事業－年報酬（7階級区分） 44,677千円 [報酬] <li style="padding-left: 20px;">退職報償金（見込100人） 23,000千円 [恩給及び退職年金] <p>② 消防活動推進事業費 44,571千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 概要－災害から市民の生命・身体・財産を守るため、消防団活動を推進するための事業（団員の処遇改善） ・ 主たる事業－活動服（夏服）購入貸与 20,000千円 [需用費] <li style="padding-left: 20px;">活動費用弁償 11,402千円 [旅費] <li style="padding-left: 20px;">消防用ホース・管銃等備品 3,990千円 [備品購入費] <p>③ 消防施設維持管理経費 54,431千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 概要－消防車両、ポンプと消防施設の維持管理や改修を行うための事業 ・ 主たる事業－消火栓維持管理補助(水道事業会計) 40,138千円 [負担金補助及び交付金] <li style="padding-left: 20px;">消防車両等車検整備 3,800千円 [需用費－修繕料] <p>④ 消防施設維持管理経費 103,571千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業概要－消防車両、ポンプと消防施設の維持管理や改修を行うための事業 ・ 主たる事業－消防車両等購入 99,598千円 [備品購入費] <li style="padding-left: 20px;">消火栓新設負担金（2箇所） 1,000千円 [負担金補助及び交付金] <li style="padding-left: 20px;">※保有台数 ポンプ自動車3台(20年更新)、消防ポンプ積載車12台(18年更新)、小型動力ポンプ8台 <li style="padding-left: 20px;">消防指令車1台 					
⑧ 根拠となる法令 条例等	消防組織法	条例 その他	甲賀市消防団条例		
⑨ 事業の位置づけ	<input type="checkbox"/> 市長マニフェスト				
	<input checked="" type="checkbox"/> 総合計画 重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし	<input type="checkbox"/> 2. 学びと育ち、きずなが育む甲賀の未来		
		<input type="checkbox"/> 3. 創造と交流、進化を生み出す甲賀の活力	<input type="checkbox"/> 4. 魅力の伝承、誇りを伝える甲賀の宝		
<input checked="" type="checkbox"/> その他計画等	計画等名 〔作成年度〕	甲賀市地域防災計画〔平成24年度改訂〕 甲賀市水防計画〔平成22年度改訂〕			
⑩ 実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	<input type="checkbox"/> 業務委託	(委託先:)		
	<input type="checkbox"/> 指定管理管理 (指定管理者:)	<input type="checkbox"/> 協働	(協働者:)		
	<input type="checkbox"/> 国庫補助事業 <input type="checkbox"/> 県補助事業	補助事業名			
	補助の目的・補助率				
	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業	<input checked="" type="checkbox"/> 市が交付する補助事業	補助先: 23分団・女性消防隊〔運営補助金〕		
⑪ 実施期間	開始年度	平成 16 年度	終了予定年度	平成 ー 年度	
⑫ 類似又は関連 事業等	—				

(2) <<事務事業のコスト>>

① 予算科目	コード	名称		コード	名称		コード	名称	
	会計	01	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費
目	01	非常備消防費	大	01	団員報酬	小	01	団員報酬	
目	02	非常備消防費	大	02	消防活動推進事業	小	01	消防活動推進事業	
目	03	消防施設費	大	01	消防施設維持管理経費	小	01	消防施設維持管理経費	
目	03	消防施設費	大	02	消防施設整備事業	小	01	消防施設整備事業	
② 投入経費			平成26年度(予算)	平成25年度(決算見込み)		平成24年度(決算)		備考	
	報酬	44,677	千円	43,684	千円	44,075	千円	団員年報酬	
	共済費	26,278	千円	26,277	千円	26,277	千円		
	災害補償費	500	千円	492	千円	664	千円		
	恩給及び退職年金	23,000	千円	19,434	千円	19,897	千円		
	報償費	243	千円	243	千円	235	千円		
	旅費	11,478	千円	14,682	千円	12,413	千円	団員出勤費用弁償	
	需用費	34,715	千円	22,262	千円	20,534	千円		
	役務費	3,226	千円	2,438	千円	2,976	千円		
	委託料	128	千円	2,844	千円	2,207	千円		
	使用料及び賃借料	1,732	千円	1,750	千円	1,691	千円		
	工事請負費	0	千円	11,332	千円	26,767	千円		
	備品購入費	103,758	千円	32,921	千円	45,515	千円		
	負担金補助及び交付金	49,409	千円	49,322	千円	50,100	千円		
	補償補填及び賠償金	3,965	千円	4,964	千円	3,964	千円		
	その他	1,514	千円	1,459	千円	1,111	千円		
	計 [ア]	304,623	千円	234,104	千円	258,426	千円		
	人件費	正規職員数	2.32	人	2.32	人	2.32	人	
		臨時・嘱託職員数	0.2	人	0.2	人	0.2	人	
		人件費(理論値) [イ]	17,771	千円	17,771	千円	17,771	千円	
合計 [ウ] [ア]+[イ]	322,394	千円	251,875	千円	276,197	千円			
③ 財源	国・県支出金	0	千円	0	千円	1,000	千円		
	地方債	73,400	千円	10,600	千円	10,800	千円		
	その他特定財源 使用料・手数料など	27,742	千円	24,881	千円	24,580	千円		
	計 [エ]	101,142	千円	35,481	千円	36,380	千円	内容: 消防費雑入(消防団員退職報償金他)	
④ 一般財源 [ウ]-[エ]	221,252	千円	216,394	千円	239,817	千円			
⑤ 対象者数等	1,180	人	1,187	人	1,201	人	4月1日時点団員数		
⑥ 単位あたり一般財源充当	187.50	千円	182.30	千円	199.68	千円			

(3) <<事務事業の指標・実績>>

	指標名	目標・実績等	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	備考
① 活動指標	訓練・広報出動延人数	目標値	人	3,690	3,690	3,690	団員定数×3〔訓練 2. 広報1〕
		実績値		—	2,400	5,382	
		実績 / 目標	%	—	65.04	145.85	
② 単位あたりコスト	市費投入額 / 活動実績値	実績値	千円	—	90.16	44.55	
③ 成果指標	指標名	目標値	人	1,230	1,230	1,230	団員定数〔条例〕
		実績値		1,180	1,187	1,201	4月1日現在団員数
	消防団員数	実績 / 目標	%	95.93	96.50	97.64	

甲賀市 事業マネジメントシート

(1) < 事務事業の概要 >

		① 整理番号	2								
② 事務事業名	コミュニティバス運行事業		③ 担当部署名	総合政策部 公共交通推進室							
			作成担当者(所属長)	室長 中尾 亮次							
事務事業の概要	④ 背景・沿革 (社会情勢や市民ニーズの変化又その対応の経緯により、どのような必要性があるのか。)										
	<p>利用者数の減少による路線バスの路線休止等を受け、生活交通の確保や交通空白地解消のため旧町単位で、コミュニティバスや町営バスが平成3年から平成14年の間にかけて整備されることとなった。</p> <p>さらに、平成14年2月の道路運送法改正により路線バスの参入・撤退に関する規制緩和が行われた結果、経営状態の悪化により事業者単独での運行が困難であることを理由に西日本ジェイアールバスや滋賀交通、三重交通等路線バス営業路線の全線撤退・休止が相次ぐこととなり、旧町域全体で路線バスの廃止代替路線としてコミュニティバスの整備が進むこととなった。</p> <p>合併後は、旧町時代に設定された路線を踏襲しつつ、新市実証運行路線の設定や市民ニーズ、甲賀病院の移転といった周辺環境の変化等に対応するための路線再編を実施し、コミュニティバス路線を運行するバス運行事業者に対し、補助金を交付している。</p>										
	⑤ 目的・意図 (どのような状態にしたいのか。)										
	<p>第二次交通機関として、鉄道駅への円滑な接続を第一目標とする。</p> <p>また、生活交通路線として位置付けていることから、市民及び甲賀市へ訪れる方の通勤・通学・通院・買い物・観光等多角的に利用していただけるものとする。併せて交通空白地が発生しないよう、各地域ごと地域の実情に合わせたきめ細かなバス停の設置及び路線設定を実施する。</p>										
	⑥ 対象 (誰又は何を対象としているのか。)										
	市民全体及び甲賀市へ訪れる通勤者・通学者・観光客等										
⑦ 事務事業の内容 (どのような手段、手法で実施するのか。)											
<p>道路運送法第4条の規定に基づく一般乗合旅客運送事業者又は一般乗用旅客運送事業者の免許を所持し、市と輸送契約を交わした事業者のうち、市長の定めるコミュニティバス路線を運行する事業者に対して、下記の補助金を交付している。平成25年度は37路線、144系統、定時定路線473便、不定時定路線60便で運行している。</p> <p>ア. コミュニティバス路線運行にかかる経常費用から経常収益を差し引いた運行欠損額を補助対象額とした補助金の交付。</p> <p>イ. 経年劣化著しい車両の更新については、新規車両購入費補助金の交付。</p> <p>ウ. コミュニティバス路線において、路線再編を行う際、新規バス停の設置や運行路線の変更がある場合、新規バス停設備の購入や車内音声合成システムの更新費用等について、施設整備費補助金を交付。</p> <p>[平成25年度決算見込み額]</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">1. コミュニティバス運行対策費補助</td> <td style="text-align: right;">249,244千円</td> </tr> <tr> <td>2. コミュニティバス施設整備費補助</td> <td style="text-align: right;">374千円</td> </tr> <tr> <td>3. バス停維持補修</td> <td style="text-align: right;">338千円</td> </tr> <tr> <td>4. バス転回場土地借用</td> <td style="text-align: right;">10千円</td> </tr> </table>				1. コミュニティバス運行対策費補助	249,244千円	2. コミュニティバス施設整備費補助	374千円	3. バス停維持補修	338千円	4. バス転回場土地借用	10千円
1. コミュニティバス運行対策費補助	249,244千円										
2. コミュニティバス施設整備費補助	374千円										
3. バス停維持補修	338千円										
4. バス転回場土地借用	10千円										
⑧ 根拠となる法令 条例等	法令	道路運送法、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律	条例 その他 甲賀市コミュニティバス運行対策費補助金交付要綱								
⑨ 事業の位置づけ	■ 市長マニフェスト										
	■ 総合計画 重点プロジェクト	<input type="checkbox"/>	1. 元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし	<input type="checkbox"/>							
	■ その他計画等	<input checked="" type="checkbox"/>	3. 創造と交流、進化を生み出す甲賀の活力	<input type="checkbox"/>							
		計画等名 〔作成年度〕	甲賀市地域公共交通総合連携計画〔平成22年3月〕								
⑩ 実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施	<input type="checkbox"/> 業務委託	(委託先:)								
	<input type="checkbox"/> 指定管理管理 (指定管理者:)		<input type="checkbox"/> 協働 (協働者:)								
	<input type="checkbox"/> 国庫補助事業	■ 県補助事業	補助事業名	滋賀県コミュニティバス運行対策費補助金							
	補助の目的・補助率		目的補助率	市町における地域住民の日常生活に必要な地方バス路線を維持するため。 1/3 (テマツタクシー1/2) 補助金限度額の特例有							
	<input type="checkbox"/> 市単独事業		■ 市が交付する補助事業 (補助先: 滋賀バス(株)、(株)シガ・エージェントシステム、滋賀タクシー(株))								
⑪ 実施期間	開始年度	平成16年度		終了予定年度	平成 ー 年度						
⑫ 類似又は関連事業等	福祉有償運送事業、スクールバス運行事業										

(2) <事務事業のコスト>

① 予算科目	コード	名称		コード	名称		コード	名称	
	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費
	目	11	交通対策費	大事業	02	コミュニティバス運行事業	小事業	01	コミュニティバス運行事業
② 投入経費			平成26年度(予算)	平成25年度(決算見込み)		平成24年度(決算)		備考	
	報酬・報償		千円	千円		千円			
	賃金		千円	千円		千円			
	旅費		千円	千円		千円			
	需用費		千円	千円		千円			
	役務費		千円	千円		千円			
	委託料		千円	千円		千円			
	負担金補助及び交付金		302,249 千円	249,618 千円		279,724 千円			
	その他		510 千円	349 千円		102 千円			
	計 [ア]		302,759 千円	249,967 千円		279,826 千円			
	人件費	正規職員数	1.45 人	1.45 人		1.45 人			
		臨時・嘱託職員数	人	人		人			
		人件費(理論値) [イ]	9,154 千円	9,154 千円		9,154 千円			
合計 [ウ] [ア]+[イ]		311,913 千円	259,121 千円		288,980 千円				
③ 財源	県支出金		38,292 千円	38,292 千円		38,149 千円			
	地方債		千円	千円		千円			
	その他特定財源 使用料・手数料など		千円	千円		千円			
	計 [エ]		38,292 千円	38,292 千円		38,149 千円			
④一般財源 [ウ]-[エ]		273,621 千円	220,829 千円		250,831 千円				
⑤対象者数等		93,069 人	93,633 人		94,189 人		4月末日現在人口		
⑥単位あたり一般財源充当		2.9 千円	2.4 千円		2.7 千円				

(3) <事務事業の指標・実績>

①活動指標	指標名	目標・実績等	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	備考
	補助金交付	目標値		千円	301,905	249,618	248,928
実績値			—		249,618	279,724	
実績 / 目標			%	—	100.00	112.37	
②単位あたりコスト	市費投入額 / 活動実績値	実績値	%	—	100.00	88.99	
③成果指標	指標名	目標値	人	800,000	800,000	800,000	
	輸送人員	実績値		—	614,385	611,143	
		実績 / 目標		%	—	76.80	76.39

甲賀市公開事業評価

事業マネジメントシート

(1) <事務事業の概要>

① 整理番号 3

②事務事業名	住宅リフォーム助成事業		③担当部課名	産業経済部	商工政策課	
			作成担当者(所属長)	課長	松本 則之	
事務事業の概要	④背景・沿革 (社会情勢や市民ニーズの変化又その対応の経緯により、どのような必要性があるのか。)					
	東日本大震災発生以降、設備投資や消費が縮小し、地域経済が低迷する中、市内の小規模事業者においても厳しい状況が続いていることから、緊急経済対策として平成23年度より住宅リフォーム促進事業を実施している。					
	⑤目的・意図 (どのような状態にしたいのか。)					
	自己の所有する住宅を市内の施工業者を利用して修繕、補修等リフォーム工事を行う場合において、その経費の一部を補助し、低迷する地域経済の活性化を図ることを目的としている。 昨年後半以降景気は回復基調にあるものの、地方経済の回復までには至っておらず、本年度も引き続き本制度を実施している。 技術の伝承による後継者の育成や雇用の機会の拡大につながることも期待している。					
	⑥対象 (誰又は何を対象としているのか。)					
	リフォームを行なう住宅の所有者で下記の要件に該当するもの (1) 市内在住で市税等の滞納の無い者 (2) 自ら居住し、所有している市内の住宅 (3) 市内の事業者へ発注する工事					
事務事業の概要	⑦事務事業の内容 (どのような手段、手法で実施するのか。)					
	緊急経済対策として実施しているもので、市内の業者を使って住宅をリフォームする市民にその事業費の一部を補助している。 市内事業者のビジネス機会の拡大を図ることで地域経済の活性化を目的にしたもので、併せて、中小事業者の課題となっている後継者不足対策につながる技術の伝承や、雇用の安定にも期待している。 また、今年度は、補助制度を一部改正し、優先世帯(子育て世帯、高齢者世帯、障がい者世帯)を設け、一般世帯より限度額を5万円引きあげ、比較的経済的な負担の大きい世帯の需要につなげてきた。					
	<優先世帯への対応>					
	①子育て世帯：平成26年4月1日現在中学生以下の方が同居している世帯 補助率20% 限度額20万円 ②高齢者世帯：平成26年4月1日現在75歳以上の方が居住している世帯 補助率20% 限度額20万円 ③障がい者世帯：障害者手帳等の交付を受けた方が居住している世帯 補助率20% 限度額20万円 ④一般世帯：上記①～③に該当しない世帯 補助率20% 限度額15万円 全世帯共通で「びわ湖材」を床等の仕上げ材として10㎡以上、又は構造材として1㎡以上使用の場合限度額を5万円引き上げる。					
	<申込期間> 平成26年4月1日～5月30日 (平成26年4月1日から平成27年3月31日の間に着工かつ完了できる工事)					
	<交付申請受付> 平成26年7月1日～7月31日 (申込内容を精査し、補助候補者に決定した方)					
<流れ> 交付申請受付→内容審査→交付決定→工事完了→実績報告書提出→額の確定→請求→補助金交付 ☆補助率については、先例地を参考に設定。						
⑧根拠となる法令 条例等	法令		条例 その他	甲賀市緊急経済対策住宅リフォーム促進事業補助金交付要綱		
⑨事業の位置づけ	<input type="checkbox"/>	市長マニフェスト				
	<input checked="" type="checkbox"/>	総合計画 重点プロジェクト	<input type="checkbox"/>	1. 元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし	<input type="checkbox"/>	2. 学びと育ち、きずなが育む甲賀の未来
	<input type="checkbox"/>	その他計画等	<input checked="" type="checkbox"/>	3. 創造と交流、進化を生み出す甲賀の活力	<input type="checkbox"/>	4. 魅力の伝承、誇りを伝える甲賀の宝
⑩実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 業務委託 (委託先:)			
	<input type="checkbox"/> 指定管理管理 (指定管理者:)		<input type="checkbox"/> 協働 (協働者:)			
	<input type="checkbox"/> 国庫補助事業		<input type="checkbox"/> 県補助事業		補助事業名 H24人件費のみ緊急雇用創出事業	
	補助の目的・補助率		目的：地域経済の活性化、技術の伝承及び雇用の安定の寄与 補助率：20%			
	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業		<input checked="" type="checkbox"/> 市が交付する補助事業 (補助先：対象となる市民)			
⑪実施期間	開始年度	平成23年度		終了予定年度	平成 27 年度	
⑫類似又は関連 事業等	○甲賀市木造住宅耐震診断員派遣事業 昭和56年に建築基準法が改正されるまでは、建築物の耐震基準が緩やかであった。 このため昭和56年以前に建てられた木造住宅は、地震に対しての危険度が高いと言われており、過去の大地震でも全壊・半壊等の大きな被害が出ている。 甲賀市では、甲賀市木造住宅耐震診断員派遣制度により、お申し込みのあった住宅に、専門の診断員を派遣し、無料耐震診断を行なっている。					

(2) <事務事業のコスト>

① 予算科目	コード	名称		コード	名称		コード	名称	
	会計	01	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費
目	02	商工振興費	大事業	07	住宅リフォーム助成事業	小事業	01	住宅リフォーム助成事業	
② 投入経費			平成26年度(予算)		平成25年度(決算見込み)		平成24年度(決算)		備考
	報酬・報償			千円		千円		千円	
	賃金			千円		千円		千円	
	委託料			千円		千円		千円	
	旅費			千円		千円		千円	
	需用費		165	千円	182	千円	166	千円	
	役務費		296	千円	254	千円	221	千円	
	負担金補助及び交付金		61,532	千円	49,837	千円	49,816	千円	
	計 [ア]		61,993	千円	50,273	千円	50,203	千円	
	人件費	正規職員数	0.75	人	0.75	人	0.75	人	
		臨時・嘱託職員数	2.0	人	2.0	人	2.0	人	
人件費(理論値) [イ]		10,020	千円	10,020	千円	10,020	千円		
合計 [ウ] [ア]+[イ]		72,013	千円	60,293	千円	60,223	千円		
③ 財源	国・県支出金			千円		千円	3,538	千円	
	地方債			千円		千円		千円	
	その他特定財源 使用料・手数料など			千円		千円		千円	
	計 [エ]		0	千円	0	千円	3,538	千円	
④一般財源 [ウ]-[エ]		72,013	千円	60,293	千円	56,685	千円		
⑤対象者数等		412	人	350	人	350	人		
⑥単位あたり一般財源充当		174.8	千円	172.3	千円	162.0	千円		

(3) <事務事業の指標・実績>

①活動指標	指標名	目標・実績等	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	備考
	補助金交付決定件数	目標値		人	350	350	350
実績値			412		341	336	
実績 / 目標			%	117.71	97.43	96.00	
②単位あたりコスト	市費投入額 / 活動実績値	実績値	千円	174.8	176.8	168.7	
③成果指標	指標名	目標値	千円	500,000	500,000	500,000	
	事業費の額 (経済効果額)	実績値		739,064	517,344	674,226	
		実績 / 目標	%	147.81	103.47	134.85	

甲賀市 事業マネジメントシート

(1) <事務事業の概要>

① 整理番号 **4**

②事務事業名	甲賀ブランドの創設・発信事業		③担当部課名	産業経済部	観光企画推進室																																	
			作成担当者(所属長)	室長	古谷淳子																																	
事務事業の概要	④背景・沿革 (社会情勢や市民ニーズの変化又その対応の経緯により、どのような必要性があるのか。)																																					
	<p>平成22年3月に策定された甲賀市観光振興計画に基づき、観光資源を観光商品として売り出すために、市内観光関連団体を会員とする甲賀ブランドマネジメント会議が平成23年度に結成された。平成24年度には甲賀ブランド推進協議会、平成26年度には甲賀観光未来会議へと改名し、甲賀市の知名度を高める甲賀ブランドの創設・発信事業を実施している。</p>																																					
	⑤目的・意図 (どのような状態にしたいのか。)																																					
	<p>甲賀ブランドの創設・発信事業は民間の観光関連団体が参画し結成した「甲賀観光未来会議」に、観光誘客に結びつく事業を検討、実施することを委託する事業である。取り組んでいる3つの事業の内、「甲賀ブランド創設事業」は、甲賀ブランドを認定することによって、甲賀市の「良いもの」に光を当て、広報宣伝活動を行うことで甲賀市の知名度を上げイメージアップを図っている。そのことが商品開発や事業活動を行う事業者だけでなく、文化財や景観などを保存する市民や市民団体の誇りとなり、その誇りがブランド認定されたものを更に磨き上げる気運の高まりに繋がる。自らが誇るものを甲賀ブランドに申請しようとする動きが市民全体に広がり、ブランド認定への申請が常に多く寄せられる状態を保持したいと考えており、観光に繋がる資源の磨き上げによって、甲賀市が全国に認知されるようになる。ブランド事業が育む市民の意識醸成と観光情報発信事業、そして観光客受入基盤整備事業を合わせて実施することによって、甲賀市への観光客の増加に結び付けたい。</p>																																					
	⑥対象 (誰又は何を対象としているのか。)																																					
<p>より多くの観光客に甲賀市へお越しいただきたい。そのためには、甲賀ブランド創設事業で市民又は市内事業者からブランド認定申請を募り、市内の一次産品、加工品及び工芸品、有形・無形文化財、自然及び景観、伝統的建造物など世界に誇れるものを申請していただく。観光情報発信事業は、市外の方に広く甲賀市を認知していただく事とし、観光客受入基盤整備事業では、市民や市内事業者が観光客を受け入れるための条件を検討し整備していく。</p>																																						
⑦事務事業の内容 (どのような手段、手法で実施するのか。)																																						
<p>甲賀観光未来会議では、甲賀ブランド創設事業、観光情報発信事業、観光客受入基盤整備事業の3事業を実施する。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">〔平成26年度予算〕</td> <td style="text-align: right;">合計10,000,000円</td> </tr> <tr> <td>○ブランド委員会 (甲賀ブランド創設事業)</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 審査会運営費</td> <td style="text-align: right;">360,000円</td> </tr> <tr> <td> 広報・宣伝費</td> <td style="text-align: right;">500,000円</td> </tr> <tr> <td> 開発支援事業費</td> <td style="text-align: right;">200,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">小計1,060,000円</td> </tr> <tr> <td>○広報宣伝委員会 (観光情報発信事業)</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 観光情報発信運営費</td> <td style="text-align: right;">1,200,000円</td> </tr> <tr> <td> 観光PRツール作成費</td> <td style="text-align: right;">1,700,000円</td> </tr> <tr> <td> 名物料理推進事業費</td> <td style="text-align: right;">200,000円</td> </tr> <tr> <td> 観光キャンペーン事業費</td> <td style="text-align: right;">2,220,000円</td> </tr> <tr> <td> 民間輸送車両ラッピング事業費</td> <td style="text-align: right;">1,520,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">小計6,840,000円</td> </tr> <tr> <td>○基盤整備委員会 (観光客受入基盤整備事業)</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 誘客のしくみ構想企画事業費</td> <td style="text-align: right;">2,000,000円</td> </tr> <tr> <td> 外国人観光客受入体制基盤整備事業費</td> <td style="text-align: right;">100,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">小計2,100,000円</td> </tr> </table> <p>〈甲賀観光未来会議構成団体〉 ・甲賀市商工会・信楽町観光協会・甲賀市観光協会・甲賀農業協同組合・信楽高原鐵道株式会社 ・土山ハイウェイサービス株式会社・株式会社忍者の里甲南・水口青年会議所</p> <p>◇平成25年度末に認定品パンフレットを作成し、メディア等への発信やホームページへの掲載に活用している。平成26年度末を目途に認定事業者にアンケート調査を行い、認定による経済効果を検証する。</p>					〔平成26年度予算〕	合計10,000,000円	○ブランド委員会 (甲賀ブランド創設事業)		審査会運営費	360,000円	広報・宣伝費	500,000円	開発支援事業費	200,000円		小計1,060,000円	○広報宣伝委員会 (観光情報発信事業)		観光情報発信運営費	1,200,000円	観光PRツール作成費	1,700,000円	名物料理推進事業費	200,000円	観光キャンペーン事業費	2,220,000円	民間輸送車両ラッピング事業費	1,520,000円		小計6,840,000円	○基盤整備委員会 (観光客受入基盤整備事業)		誘客のしくみ構想企画事業費	2,000,000円	外国人観光客受入体制基盤整備事業費	100,000円		小計2,100,000円
〔平成26年度予算〕	合計10,000,000円																																					
○ブランド委員会 (甲賀ブランド創設事業)																																						
審査会運営費	360,000円																																					
広報・宣伝費	500,000円																																					
開発支援事業費	200,000円																																					
	小計1,060,000円																																					
○広報宣伝委員会 (観光情報発信事業)																																						
観光情報発信運営費	1,200,000円																																					
観光PRツール作成費	1,700,000円																																					
名物料理推進事業費	200,000円																																					
観光キャンペーン事業費	2,220,000円																																					
民間輸送車両ラッピング事業費	1,520,000円																																					
	小計6,840,000円																																					
○基盤整備委員会 (観光客受入基盤整備事業)																																						
誘客のしくみ構想企画事業費	2,000,000円																																					
外国人観光客受入体制基盤整備事業費	100,000円																																					
	小計2,100,000円																																					
⑧根拠となる法令 条例等	法令	—	条例 その他	—																																		
⑨事業の位置づけ	<input type="checkbox"/>	市長マニフェスト																																				
	<input checked="" type="checkbox"/>	総合計画 重点プロジェクト	<input type="checkbox"/>	1. 元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし	<input type="checkbox"/>	2. 学びと育ち、きずなが育む甲賀の未来																																
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他計画等	<input checked="" type="checkbox"/>	3. 創造と交流、進化を生み出す甲賀の活力	<input checked="" type="checkbox"/>	4. 魅力の伝承、誇りを伝える甲賀の宝																																
			計画等名 〔作成年度〕	甲賀市観光振興計画〔平成22年度〕																																		
⑩実施方法	<input type="checkbox"/>	直接実施	<input checked="" type="checkbox"/>	業務委託	(委託先: 甲賀観光未来会議)																																	
	<input type="checkbox"/>	指定管理管理 (指定管理者:)	<input type="checkbox"/>	協働	(協働者:)																																	
	<input type="checkbox"/>	国庫補助事業	<input type="checkbox"/>	県補助事業	補助事業名																																	
	<input type="checkbox"/>	補助の目的・補助率																																				
	<input checked="" type="checkbox"/>	市単独事業																																				
<input type="checkbox"/>	市が交付する補助事業 (補助先:)																																					
⑪実施期間	開始年度	平成23年度		終了予定年度	平成 — 年度																																	
⑫類似又は関連 事業等	甲賀市地域特産品開発事業 (商工政策課)																																					

(2) <事務事業のコスト>

① 予算科目	コード	名称		コード	名称		コード	名称		
	会計	01	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	
	目	03	観光費	大事業	01	観光客誘致推進事業	小事業	01	観光客誘致推進事業	
② 投入経費			平成26年度(予算)		平成25年度(決算見込み)		平成24年度(決算)		備考	
	報酬・報償			千円		千円		千円		
	賃金			千円		千円		千円		
	委託料		10,000	千円	6,991	千円	11,849	千円		
	旅費			千円		千円		千円		
	需用費			千円		千円		千円		
	役務費			千円		千円		千円		
	負担金補助及び交付金			千円		千円		千円		
	その他			千円		千円		千円		
	計 [ア]		10,000	千円	6,991	千円	11,849	千円		
	人件費	正規職員数		2	人	2	人	2	人	
		臨時・嘱託職員数		—	人	—	人	—	人	
		人件費(理論値) [イ]		11,528	千円	11,528	千円	11,528	千円	
合計 [ウ] [ア]+[イ]		21,528	千円	18,519	千円	23,377	千円			
③ 財源	国・県支出金			千円		千円		千円		
	地方債			千円		千円		千円		
	その他特定財源 使用料・手数料など			千円		千円		千円		
	計 [エ]		—	千円	—	千円	—	千円		
④一般財源 [ウ]-[エ]		21,528	千円	18,519	千円	23,377	千円			
⑤対象者数等		—	人	2,990,000	人	2,860,000	人	観光入込客数実績		
⑥単位あたり一般財源充当		—	千円	0.0062	千円	0.0082	千円			

(3) <事務事業の指標・実績>

	指標名	目標・実績等	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	備考
①活動指標	実施事業件数	目標値	件	10	8	10	
		実績値		—	8	10	
		実績 / 目標	%	—	100.00	100.00	
②単位あたりコスト	市費投入額 / 活動実績値	実績値	千円	—	2,314.9	2,337.7	
③成果指標	指標名	目標値	人	865万人	800万人	735万人	
	観光入込客数	実績値		—	299万人	286万人	
		実績 / 目標	%	—	37.38	38.91	

甲賀市 事業マネジメントシート

(1) <<事務事業の概要>>

① 整理番号 **5**

②事務事業名	住基カード運用事業	③担当部署名	市民環境部	市民課		
		作成担当者(所属長)	酒徳 真悠美			
事務事業の概要	④背景・沿革 (社会情勢や市民ニーズの変化又その対応の経緯により、どのような必要性があるのか。)					
	<p>住民基本台帳法が改正され、平成15年8月の住基ネット本稼働により住基カードの交付を開始し、住民票の広域交付や本人確認書類(写真付カード)として、また平成16年1月からはオンラインで行政手続きを行う際に必要な電子証明書を記録するカードとして利用されてきた。 これらの機能に加え平成24年7月から、市独自のサービスとして従来のこうか市民カードと住基カードが併用できる自動交付機を導入し、住民票や印鑑登録証明のほか新たに戸籍等の証明発行も開始し、市民の利便性や行政サービスの迅速性向上を図ってきた。</p>					
	⑤目的・意図 (どのような状態にしたいのか。)					
	<p>夜間や休日での証明発行も可能な自動交付機に戸籍の証明を加えることで利用率を伸ばし、窓口の混雑緩和や待ち時間の短縮等を図るとともに、渉外戸籍など複雑化する届出や相談体制を充実させ市民の満足度を高める。 また、安全性が高くICカードとして多機能な住基カードを普及推進することで、将来、証明書のコンビニ交付をはじめ市民の多様なニーズにも対応できる環境を整えることで行政サービスの可能性を広げる。</p>					
	⑥対象 (誰又は何を対象としているのか。)					
<p>住民登録のある市民。(平成25年度末住民基本台帳人口: 93,154人) ※住基カードはすべての市民に交付可。ただし自動交付機の利用は15歳未満や成年被後見人は不可。</p>						
⑦事務事業の内容 (どのような手段、手法で実施するのか。)						
<p>1. 予算概要 (歳出) 自動交付機の保守・機器賃借料 27,833千円、住基カード購入 4,536千円、カードの普及事業 2,654千円 運転免許自主返納事業 684千円他 (歳入) 特別交付税(住基カード多目的利用) 15,000千円、窓口手数料他 〈参考〉自動交付機をコンビニ交付に切替えた場合のコストについて比較した場合、自動交付システム等にかかる経費に大きな差異がないと試算している。</p> <p>2. 住基カード普及事業 (平成25年度末交付累計 4,702人) (1) 住基カード・こうか市民カード併用自動交付機の稼働(平日8:00-20:00 休日9:00-17:00) (2) 住基カード交付手数料の無料化 (3) 自動交付機から発行する各種証明手数料の減額 (4) 運転免許自主返納事業による住基カードの交付 (5) 旧町の印鑑登録カードから自動交付機対応のカードへの交換促進 (6) 住基カードのPR(各種媒体による啓発、区長会等での説明、企業訪問時の紹介など)</p> <p>3. 各種証明発行窓口 (1) 水口庁舎市民課、旧支所(土山地域市民センター、甲賀大原地域市民センター、甲南第一地域市民センター、信楽地域市民センター)の5箇所 <平成16年10月~> (2) (1)の5箇所にて延長窓口開設 毎週火曜日17:15~19:00 <平成21年7月~> (3) (1)の5箇所に自動交付機設置 <平成16年10月~ 平成24年7月機器更新> 〈参考〉休日・時間外の自動交付機稼働分を人件費に換算すると自動交付機運用経費以上のコストが必要になる。 (4) 市内の地域市民センター19箇所 <平成23年4月~></p>						
⑧根拠となる法令 条例等	法令	住民基本台帳法	条例 その他	甲賀市住民基本台帳カードの利用に関する条例ほか		
⑨事業の位置づけ	<input type="checkbox"/>	市長マニフェスト				
	<input type="checkbox"/>	総合計画 重点プロジェクト	<input type="checkbox"/>	1. 元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし	<input type="checkbox"/>	2. 学びと育ち、きずなが育む甲賀の未来
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	3. 創造と交流、進化を生み出す甲賀の活力	<input type="checkbox"/>	4. 魅力の伝承、誇りを伝える甲賀の宝
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他計画等	計画等名 【作成年度】	第2次甲賀市行政改革推進計画		
⑩実施方法	<input checked="" type="checkbox"/>	直接実施	<input type="checkbox"/>	業務委託	(委託先:)	
	<input type="checkbox"/>	指定管理管理 (指定管理者:)	<input type="checkbox"/>	協働	(協働者:)	
	<input type="checkbox"/>	国庫補助事業	<input type="checkbox"/>	県補助事業	補助事業名	
	<input type="checkbox"/>	補助の目的・補助率				
	<input checked="" type="checkbox"/>	市単独事業	<input type="checkbox"/>	市が交付する補助事業 (補助先:)		
⑪実施期間	開始年度	平成 24 年度	終了予定年度	平成 ー 年度		
⑫類似又は関連 事業等	—					

(2) <<事務事業のコスト>>

① 予算科目	コード	名称		コード	名称		コード	名称	
	会計	0 1	一般会計	款	0 2	総務費	項	0 3	戸籍住民基本台帳費
目	0 1	戸籍住民基本台帳費	大事業	0 2	戸籍住民登録管理経費	小事業	0 1	戸籍住民登録管理経費	
② 投入 経費			平成26年度(予算)		平成25年度(決算見込み)		平成24年度(決算)		備考
	報酬・報償	684	千円	444	千円	576	千円		
	旅費		千円		千円		千円		
	需用費	5,348	千円	1,928	千円	5,243	千円		
	役務費	2,034	千円		千円		千円		
	委託料	9,986	千円	9,314	千円	24,090	千円		
	負担金補助及び交付金		千円		千円		千円		
			千円		千円		千円		
	その他(使用料及び賃借料)	17,847	千円	17,847	千円	10,411	千円		
	計 [ア]	35,899	千円	29,533	千円	40,320	千円		
	人件費	正規職員数	0.51	人	0.51	人	0.51	人	
		臨時・嘱託職員数		人		人		人	
		人件費(理論値) 【イ】	3,597	千円	3,597	千円	3,597	千円	
	合計【ウ】	39,496	千円	33,130	千円	43,917	千円		
③ 財 源	国・県支出金	15,000	千円	14,945	千円	11,060	千円		
	地方債		千円		千円		千円		
	その他特定財源 使用料・手数料 料など	18,857	千円	16,581	千円	20,378	千円		
		内 容：窓口手数料		内 容：窓口手数料		内 容：窓口手数料			
	計 [エ]	33,857	千円	31,526	千円	31,438	千円		
④収支(一般財源)【ウ】-【エ】	5,639	千円	1,604	千円	12,479	千円			
⑤対象者数等	77,831	人	78,111	人	80,673	人	3月末日現在人口		
⑥単位あたり一般財源充当	0.1	千円	0.0	千円	0.2	千円			

(3) <<事務事業の指標・実績>>

	指標名	目標・実績等	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	備考
①活動指標	住基カード交付人数	目標値	人	1,000	1,000	1,000	
		実績値		—	1,386	928	
		実績 / 目標	%	—	138.60	92.80	
②単位あたりコスト	市費投入額 / 活動実績値	実績値	千円	—	1.2	13.4	
③成果指標	自動交付機利用率	目標値	%	60.0	50.0	40.0	
		実績値		—	49	41	
		実績 / 目標	%	—	98.00	102.50	

事業マネジメントシート

(1) <<事務事業の概要>>

① 整理番号 **6**

②事務事業名	市営住宅管理運営事業	③担当部課名	建設部 住宅建築課	
		作成担当者(所属長)	課長	平井茂治

事務事業の概要	④背景・沿革 (社会情勢や市民ニーズの変化又その対応の経緯により、どのような必要性があるのか。)																																																										
	<p>国及び地方公共団体が協力して健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、又は転貸することにより、国民生活の安定と社会福祉の増進を図ることを目的とした公営住宅法（昭和26年7月1日施行）に基づく事業である。</p> <p>現在、31団地、568戸（平成26年4月1日現在）の管理戸数に対し264戸が耐用年数を経過し、うち131戸に入居されている。</p> <p>市内各地域に小規模の市営住宅団地が点在しているが、生活の利便性、老朽化等から、募集しても入居希望者が無い市営住宅も存在する現状から、集約化と利便性、耐用・耐震性を有する安全な住宅の提供が必要となっている。</p>																																																										
	⑤目的・意図 (どのような状態にしたいのか。)																																																										
	<p>市営住宅の建替事業により安心・安全な住宅確保を行うとともに、耐用年数経過住宅入居世帯の移転促進を図るとともに、現住宅の大規模改修や修繕等により住宅の長寿命化に努め、公営住宅等長寿命化計画で定めた管理戸数470戸（平成34年度）を目標に、計画的に建替・修繕等を実施し、市営住宅の確保と適正管理に努める。</p>																																																										
	⑥対象 (誰又は何を対象としているのか。)																																																										
<p>自宅を所有せず、低所得で住宅に困窮する市民等。</p>																																																											
⑦事務事業の内容 (どのような手段、手法で実施するのか。)																																																											
<p>入居可能空家状況に応じて定期的（6・9・12月）に募集を行い、入居手続き、使用料の徴収事務と安心して生活していただける住宅を確保するための修繕、その他の維持管理を実施している。</p> <p>平成25年度から実施している市営住宅寺庄団地（30戸）の建替事業などにより耐用年数経過住宅入居世帯の移転や、現住宅の大規模改修や修繕等により住宅の長寿命化に努め、管理戸数確保に努めている。</p> <p>また市営住宅寺庄団地建替事業完了までの間、提供住宅確保の観点から民間賃貸住宅入居世帯で市営住宅入居資格を有する世帯を対象に家賃補助を行っている。</p>																																																											
<table border="0"> <tr> <td>1. 入・退居・使用料徴収事務</td> <td>3. 維持管理</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料納付指導の強化により、滞納発生を抑制し、縮減を図る。</td> <td>清掃業務（除草）</td> <td>316 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>公園施設保守点検業務</td> <td>200 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2. 施設修繕</td> <td>エレベーター保守点検業務</td> <td>1,825 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小修繕工事</td> <td>2,104 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備修繕工事</td> <td>831 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>退去・随時修繕工事</td> <td>18,630 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>市営住宅解体工事</td> <td>15,420 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>市営住宅改修負担金</td> <td>6,412 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>4. その他</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>保険料</td> <td>2,104 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>民間賃貸住宅家賃補助</td> <td>4,390 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>公債費</td> <td>41,300 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他</td> <td>992 千円</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">〔平成25年度決算見込額〕</p>				1. 入・退居・使用料徴収事務	3. 維持管理			使用料納付指導の強化により、滞納発生を抑制し、縮減を図る。	清掃業務（除草）	316 千円			公園施設保守点検業務	200 千円		2. 施設修繕	エレベーター保守点検業務	1,825 千円		小修繕工事	2,104 千円			設備修繕工事	831 千円			退去・随時修繕工事	18,630 千円			市営住宅解体工事	15,420 千円			市営住宅改修負担金	6,412 千円				4. その他				保険料	2,104 千円			民間賃貸住宅家賃補助	4,390 千円			公債費	41,300 千円			その他	992 千円	
1. 入・退居・使用料徴収事務	3. 維持管理																																																										
使用料納付指導の強化により、滞納発生を抑制し、縮減を図る。	清掃業務（除草）	316 千円																																																									
	公園施設保守点検業務	200 千円																																																									
2. 施設修繕	エレベーター保守点検業務	1,825 千円																																																									
小修繕工事	2,104 千円																																																										
設備修繕工事	831 千円																																																										
退去・随時修繕工事	18,630 千円																																																										
市営住宅解体工事	15,420 千円																																																										
市営住宅改修負担金	6,412 千円																																																										
	4. その他																																																										
	保険料	2,104 千円																																																									
	民間賃貸住宅家賃補助	4,390 千円																																																									
	公債費	41,300 千円																																																									
	その他	992 千円																																																									

⑧根拠となる法令 条例等	法令	公営住宅法、同法施行令	条例 その他	甲賀市営住宅条例、同条例施行規則
-----------------	----	-------------	-----------	------------------

⑨事業の位置づけ	<input type="checkbox"/>	市長マニフェスト				
	<input type="checkbox"/>	総合計画 重点プロジェクト	<input type="checkbox"/>	1. 元気で安心、みんなで守る甲賀の暮らし	<input type="checkbox"/>	2. 学びと育ち、きずなが育む甲賀の未来
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	3. 創造と交流、進化を生み出す甲賀の活力	<input type="checkbox"/>	4. 魅力の伝承、誇りを伝える甲賀の宝
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他計画等	計画等名 〔作成年度〕	甲賀市公営住宅等長寿命化計画〔平成25年2月〕		

⑩実施方法	<input checked="" type="checkbox"/>	直接実施	<input checked="" type="checkbox"/>	業務委託	一部委託	エレベーター保守点検、公園施設保守点検、除草業務	
	<input type="checkbox"/>	指定管理(指定管理者:	—)	<input type="checkbox"/>	協働 (協働者: —)	
	<input checked="" type="checkbox"/>	国庫補助	<input type="checkbox"/>	県費補助	補助事業名:	社会資本整備総合交付金	
	補助の目的・補助率		地域住宅計画に基づく事業 補助率1/2				
	<input type="checkbox"/>	市単独事業					
<input checked="" type="checkbox"/>	市が交付する補助事業	補助先:	民間賃貸住宅入居者				

⑪実施期間	開始年度	平成 16 年度	終了予定年度	平成 一 年度
-------	------	----------	--------	---------

⑫類似又は関連 事業等	県営住宅（3団地84戸）。雇用促進住宅（2団地120戸）。その他社会福祉施策（生活困窮者自立支援）
----------------	---

(2) <<事務事業のコスト>>

① 予算科目	コード	名称		コード	名称		コード	名称		
	会計	01	一般会計	款	08	土木費	項	05	住宅費	
	目	01	住宅管理費	大事業	00415	市営住宅管理経費	小事業	01	市営住宅管理経費	
㊦ 投入経費			平成26年度(予算)		平成25年度(決算見込み)		平成24年度(決算)			
	報酬・報償		0	千円	306	千円	0	千円		
	賃金		0	千円	0	千円	0	千円		
	委託料		3,318	千円	2,211	千円	6,222	千円		
	旅費		9	千円	4	千円	6	千円		
	需用費		3,472	千円	2,989	千円	3,110	千円		
	役務費		1,864	千円	1,810	千円	1,751	千円		
	負担金補助及び交付金		4,656	千円	10,852	千円	3,835	千円		
	工事請負費		28,525	千円	34,700	千円	17,394	千円		
	積立金		30	千円	183	千円	236	千円		
	使用料及び賃借料等		192	千円	169	千円	18	千円		
	公債費		43,143	千円	43,143	千円	103,060	千円	起債償還	
	計 [ア]		85,209	千円	96,367	千円	135,632	千円		
	人件費	正規職員数		3.72	人	3.72	人	3.72	人	
		臨時・嘱託職員数		0	人	0	人	0	人	
人件費(理論値) [イ]		26,213	千円	26,213	千円	26,213	千円			
合計 [ウ] [ア]+[イ]		111,422	千円	122,580	千円	161,845	千円			
㊧ 財源	国・県支出金		0	千円	6,244	千円	7,300	千円		
	地方債		0	千円	0	千円	0	千円		
	使用料等		62,442	千円	64,004	千円	64,200	千円		
	計 [エ]		62,442	千円	70,248	千円	71,500	千円		
④一般財源 [ウ]-[エ]		48,980	千円	52,332	千円	90,345	千円			
⑤対象者数等		552	戸数	568	戸数	586	戸数			
⑥単位あたり一般財源充当		89	千円	92	千円	154	千円			

(3) <<事務事業の指標・実績>>

①活動指標	指標名	目標・実績等	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	
	入居住宅戸数	目標値	戸数	427	427	437	
実績値		戸数	—	408	422		
実績 / 目標		%	—	95.55	96.57		
②単位あたりコスト	市費投入額 / 活動実績値	実績値	千円	—	128.3	214.1	
③成果指標	指標名	目標値	戸数	552	568	586	
	耐用年数未経過住宅入居戸数	実績値	戸数	—	277	282	
		実績 / 目標	%	—	48.77	48.12	

事業マネジメントシート

(1) << 事務事業の概要 >>

① 整理番号 7

② 事務事業名	都市公園等管理運営事業	③ 担当部課名	建設部	建設管理課
		作成担当者(所属長)	課長	細井 享

④ 背景・沿革 (社会情勢や市民ニーズの変化又その対応の経緯により、どのような必要性があるのか。)	<p>合併まで各町で都市公園法に基づく公園は、水口町の水ロススポーツの森他 17 箇所、甲賀町の甲賀中央公園、鹿深夢の森、甲南町の甲南中央運動公園、信楽町の信楽運動公園の 2 箇所が整備されてきた。 また、公園条例による公園が 25 箇所、開発行為等によって移管された公園や緑地等も 104 箇所あり、これら 151 箇所の公園等において市民の休息、観賞、散歩、運動その他遊びの場として提供していくために、市が管理責任を有し、継続して維持管理、運営を行う必要がある。</p>
⑤ 目的・意図 (どのような状態にしたいのか。)	<p>幼児から高齢者まで幅広い世代に利用される公園・緑地を適正に維持管理し、良好な景観や安心安全でやすらぎのある空間として快適に利用できるよう施設を維持し、地域の活動や交流の場として、親しめる公園で安心して安全に使用できる場とする。</p>
⑥ 対象 (誰又は何を対象としているのか。)	<p>市民全般・公園利用者</p>
⑦ 事務事業の内容 (どのような手段、手法で実施するのか。)	<p>建設管理課が管理している 151 箇所の公園・緑地について、直営及び業務委託等により維持管理を実施している。 〔平成 26 年度予算〕</p> <p>都市公園 (都市公園法に規定する公園) : 箇所数 : 22 箇所 面積 : 118.2ha 管理経費 : 186,211 千円 条例公園 (都市公園法による都市公園及び児童福祉法による児童公園以外の市町が定めた公園) : 箇所数 : 25 箇所 面積 : 30.6ha 管理経費 : 36,649 千円 その他公園 (開発行為等により移管を受け管理している公園及び緑地) : 箇所数 : 104 箇所 面積 : 15.2ha 管理経費 : 17,444 千円</p> <p>○ 直営で実施している主な業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公園パトロール (定期的に巡回・点検及び清掃並びに簡易修繕を実施) ・ 草刈及び樹木の剪定作業 (季節に応じて適宜実施) <p>○ 委託により実施している主な業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 植栽等管理業務 (除草、樹木剪定、薬剤散布等) ・ 保守点検業務 (電気保安業務、浄化槽保守点検等) ・ 遊具点検業務 (非破壊安全検査 1 回/年、定期保守点検 1 回/年) <p>○ 指定管理制度を活用した管理 都市公園 3 箇所及び条例公園 4 箇所の公園を協定書に基づき管理運営を委託</p> <p>○ 維持補修工事 ・ 公園の施設及び遊具等の不具合箇所の補修・改修工事を適宜実施</p>

⑧ 根拠となる法令 条例等	法令 都市公園法、施行令、規則	条例 その他	甲賀市都市公園条例、施行規則 甲賀市公園条例、施行規則
------------------	--------------------	-----------	--------------------------------

⑨ 事業の位置づけ	<input type="checkbox"/> 市長マニフェスト <input checked="" type="checkbox"/> 総合計画 重点プロジェクト <input checked="" type="checkbox"/> その他計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし <input type="checkbox"/> 2. 学びと育ち、きずなが育む甲賀の未来 <input type="checkbox"/> 3. 創造と交流、進化を生み出す甲賀の活力 <input type="checkbox"/> 4. 魅力の伝承、誇りを伝える甲賀の宝	計画等名 〔作成年度〕 甲賀市公園施設長寿命化計画 [平成 24・25 年度]
-----------	--	--	---

⑩ 実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 (委託先: 不特定で特定不可)	<input type="checkbox"/> 協働 (協働者:)	
	指定管理者: 下記3者 公益財団法人甲賀創健文化振興事業団 一般財団法人土山町緑のふるさと振興会 日本観光開発株式会社			
	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫補助事業	<input type="checkbox"/> 県補助事業	補助事業名 社会資本整備総合交付金	
	補助の目的・補助率	公園施設長寿命化対策支援事業 補助率: 1 / 2		
	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業			
	<input type="checkbox"/> 市が交付する補助事業 (補助先:)			

⑪ 実施期間	開始年度	平成 16 年度	終了予定年度	平成 ー 年度
--------	------	----------	--------	---------

⑫ 類似又は関連事業等	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会体育施設管理運営事業 (文化スポーツ振興課) … 2 箇所の都市公園における運動施設の管理運営 2. 児童遊園地管理運営事業 (こども応援課) … 185 箇所の児童遊園における管理運営の一部 3. 自然公園管理運営事業 (生活環境課) … 2 箇所の自然公園法に基づく公園における管理運営の一部 4. 農村公園管理運営事業 (農村整備課) … 7 箇所の農村公園における管理運営 5. ポケットパーク (建設管理課) … 63 箇所の道路外利便施設における管理運営
-------------	--

(2) <<事務事業のコスト>>

① 予算科目	コード	名称		コード	名称		コード	名称	
	会計	0 1	一般会計	款	0 8	土木費	項	0 4	都市計画費
	目	0 3	公園費	大事業	0 1	公園管理経費事業	小事業	0 1	公園管理経費事業
		平成26年度(予算)		平成25年度(決算見込み)		平成24年度(決算)		備考	
② 投入経費	報酬	0	千円	0	千円	0	千円		
	賃金・報償	0	千円	0	千円	0	千円		
	旅費	30	千円	4	千円	2	千円		
	需用費	38,110	千円	34,653	千円	33,780	千円		
	役員費	5,757	千円	4,442	千円	5,513	千円		
	委託料	63,813	千円	54,754	千円	64,957	千円		
	使用料及び賃借料	10,472	千円	9,806	千円	8,518	千円		
	工事請負費	118,300	千円	76,392	千円	6,913	千円		
	その他	3,822	千円	4,120	千円	1,233	千円		
	計 [ア]	240,304	千円	184,171	千円	120,916	千円		
	人件費	正規職員数	5.6	人	5.6	人	5.6	人	
		臨時・嘱託職員数	13	人	13	人	13	人	
		人件費(理論値) [イ]	67,396	千円	67,396	千円	67,396	千円	
合計 [ウ] [ア]+[イ]	307,700	千円	251,567	千円	188,312	千円			
③ 財源	国・県支出金	30,700	千円	0	千円	0	千円		
	地方債	59,600	千円	0	千円	0	千円		
	その他特定財源 使用料・手数料など	29,615	千円	29,154	千円	28,656	千円		
	内容: 公園使用料、公園占用料、備 品等使用料などの雑収入			内容: 公園使用料、公園占用料、備 品等使用料などの雑収入		内容: 公園使用料、公園占用料、備 品等使用料などの雑収入			
計 [エ]	119,915	千円	29,154	千円	28,656	千円			
④一般財源 [ウ]-[エ]	187,785	千円	222,413	千円	159,656	千円			
⑤対象者数等	93,154	人	93,681	人	94,244	人	4月1日現在人口		
⑥単位あたり一般財源充当	2.0	千円	2.4	千円	1.7	千円			

(3) <<事務事業の指標・実績>>

	指標名	目標・実績等	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	備考
①活動指標	遊具等施設点検公園箇所	目標値	件	84	85	85	
		実績値		84	85	85	
		実績 / 目標	%	100	100	100	
②単位あたりコスト	市費投入額 / 活動実績値	実績値	千円	3.0	3.4	4.2	
③成果指標	指標名	目標値	%	0.0	0.0	0.0	
	公園等における事故数	実績値		—	2	0	
		実績 / 目標	%	—	—	—	

甲賀市 事業マネジメントシート

(1) <事務事業の概要>

① 整理番号 8

②事務事業名	介護支援事業（任意事業）	③担当部課名	長寿福祉課
		作成担当者（所属長）	課長 杉本武一

事務事業の概要	④背景・沿革（社会情勢や市民ニーズの変化又その対応の経緯により、どのような必要性があるのか。） 高齢者人口の増加に伴い、介護が必要な高齢者も増加傾向にある。 介護保険制度のサービス外の事業で在宅の支援につながり、高齢者の需要が高い「介護用品購入費助成事業」及び「配食サービス事業」を地域支援事業として取り組み、高齢者が継続して在宅生活できるよう図ってきた。
	⑤目的・意図（どのような状態にしたいのか。） 市の介護保険事業計画の基本理念「みんなでつくり育てる 健康・いきいき・安心のまち あい甲賀」の実現に向けて、介護が必要な高齢者が自宅や住みなれた地域で生活を継続し、自立した生活ができるよう支援を図る。
	⑥対象（誰又は何を対象としているのか。） 在宅で生活をする高齢者 1. 介護用品購入費助成事業 ア. 要介護1以上の認定を受けた市民税非課税の在宅高齢者で、3箇月を超えて常時おむつ等が必要な方 イ. 特別障害者手当及び福祉手当を受給していない方 ウ. 介護保険料を滞納していない方 2. 配食サービス事業 高齢者のみの世帯等で、病気などの理由により調理や炊飯が困難な方
	⑦事務事業の内容（どのような手段、手法で実施するのか。） [平成25年度決算見込み] 1. 介護用品購入費助成事業 申請に基づき、利用者を決定 月5千円の助成券を発行し、おむつ等の介護用品の購入の助成を行う。 利用者は、1,119人。町別では水口363人、土山155人、甲賀212人、甲南194人、信楽195人。 実績は、40,492,000円。 2. 配食サービス事業 申請に基づき、利用者を決定 月曜から金曜で週に5回以内、昼食又は夕食の弁当の配達と併せて高齢者の安否確認を行う。 配食1食に対し市の負担は、利用者が本人非課税の場合350円、本人課税の場合250円。 利用者は、95人。町別では水口42人、土山8人、甲賀9人、甲南18人、信楽18人。 配食数は、14,082食。町別では、水口6,752食、土山1,097食、甲賀1,324食、甲南2,222食、信楽2,687食。 実績は、4,653,800円。 町別では、水口2,250,600円、土山364,150円、甲賀457,400円、甲南727,300円、信楽854,350円。

⑧根拠となる法令 条例等	法令	介護保険法	条例 その他	甲賀市介護保険条例
-----------------	----	-------	-----------	-----------

⑨事業の位置づけ	<input type="checkbox"/>	市長マニフェスト	—	
	<input type="checkbox"/>	総合計画 重点プロジェクト	<input type="checkbox"/>	1. 元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	2. 学びと育ち、きずなが育む甲賀の未来
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他計画等	計画等名 【作成年度】	甲賀市第5期介護保険事業計画・高齢者福祉計画 [平成24年3月]

⑩実施方法	<input checked="" type="checkbox"/>	直接実施 介護用品	<input checked="" type="checkbox"/>	業務委託 配食（委託先：市内7事業者 平成26年8月時点）	
	<input type="checkbox"/>	指定管理管理（指定管理者：）	<input type="checkbox"/>	協働（協働者：）	
	<input type="checkbox"/>	国庫補助事業 <input type="checkbox"/> 県補助事業	補助事業名	—	
		補助の目的・補助率	—		
	<input checked="" type="checkbox"/>	市単独事業	—		
	<input type="checkbox"/>	市が交付する補助事業（補助先：）	—		

⑪実施期間	開始年度	平成 16 年度	終了予定年度	平成 — 年度
-------	------	----------	--------	---------

⑫類似又は関連 事業等	在宅寝たきり高齢者等介護激励金支給事業
----------------	---------------------

(2) <事務事業のコスト>

① 予算科目	コード	名称		コード	名称		コード	名称	
	会計	4	介護保険特別会計	款	5	地域支援事業	項	2	包括支援事業・任意事業
	目	2	任意事業費	大事業	1	任意事業費	小事業		
② 投入経費	平成26年度(予算)			平成25年度(決算見込み)		平成24年度(決算)		備考	
	報酬・報償		千円		千円		千円		
	賞金		千円		千円		千円		
	旅費		千円		千円		千円		
	需用費	56	千円	41	千円	41	千円		
	役務費	170	千円	175	千円	156	千円		
	委託料	5,658	千円	4,654	千円	3,876	千円		
	負担金補助及び交付金		千円		千円		千円		
	その他	42,000	千円	40,492	千円	39,425	千円		
	計 [ア]	47,884	千円	45,362	千円	43,498	千円		
	人件費	正規職員数	0.34	人	0.34	人	0.34	人	
		臨時・嘱託職員数		人		人		人	
人件費(理論値) [イ]		2,204	千円	2,204	千円	2,204	千円		
合計 [ウ]	[ア]+[イ]	50,088	千円	47,566	千円	45,702	千円		
③ 財源	国・県支出金		千円		千円		千円		
	地方債		千円		千円		千円		
	その他特定財源 使用料・手数料など		千円		千円		千円		
	計 [エ]		0	千円	0	千円	0	千円	
④一般財源 [ウ]-[エ]			50,088	千円	47,566	千円	45,702	千円	
⑤対象者数等			1,250	人	1,214	人	1,219	人	各年度の利用決定者数
⑥単位あたり一般財源充当			40.1	千円	39.2	千円	37.5	千円	

(3) <事務事業の指標・実績>

①活動指標	指標名	目標・実績等	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	備考
	介護用品購入費 助成事業の決定者数	目標値		人	2,094	2,049	1,982
実績値				—	1,119	1,133	
実績 / 目標			%	—	0.55	0.57	
②単位あたりコスト	市費投入額 / 活動実績値	実績値	千円	—	36.2	34.8	
①活動指標	指標名	目標・実績等	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	備考
	配食サービス事業 の決定者数	目標値	人	330	320	300	
		実績値			—	95	86
実績 / 目標		%		—	0.30	0.29	
②単位あたりコスト	市費投入額 / 活動実績値	実績値	千円	—	49.0	45.1	
③成果指標	指標名	目標値	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	備考
	要介護1～5の在宅者数	実績値	人	—	2,041	2,016	目標値：介護1～5の認定者数。 実績値：1～5の認定者数から実際に施設サービス利用者を減。
		実績 / 目標	%		—	77.37	78.26

甲賀市 事業マネジメントシート

(1) <事務事業の概要>

① 整理番号 **9**

②事務事業名	図書館運営事業		③担当部課名	社会教育課	図書館											
			作成担当者(所属長)	館長	保井晴美											
事務事業の概要	④背景・沿革 (社会情勢や市民ニーズの変化又その対応の経緯により、どのような必要性があるのか。)															
	<p>図書館法において、図書館は図書、記録その他必要な資料を収集・整理・保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設とされている。</p> <p>当市の図書館は、平成22年2月に策定された甲賀市教育振興基本計画の教育目標の中でも、あらゆる情報の窓口として市民サービスや地域づくりを支援する活動の展開などにより市民に活用される拠点として位置づけられ、子どもの読書環境の整備や市民参加型事業、老人福祉施設への団体利用開始などの事業を行ってきた。</p>															
	⑤目的・意図 (どのような状態にしたいのか。)															
	<p>高度化・多様化する利用者の要求に的確に対応し市民の暮らしに役立つ図書館として図書館サービスの向上を図るため、甲賀市図書館サービス計画に定める「だれもが集い、であい、学ぶことのできるみんなの図書館」を目標に、あらゆる情報の窓口として、市民の学びや地域づくりのため、地域の課題解決などに広く活用される拠点となることを目指す。</p>															
	⑥対象 (誰又は何を対象としているのか。)															
甲賀市民及び在学、在勤者を含む利用者																
⑦事務事業の内容 (どのような手段、手法で実施するのか。)																
<ol style="list-style-type: none"> 1. 計画的な資料の収集と保存 2. レファレンスサービス 3. 児童サービス 4. 障がい者サービス 5. IT技術活用・機械化によるサービス 6. 行事・集会活動と市民との協働 7. 図書館の広報・アピール 8. 庁内各機関との連携 9. 図書館長の役割と職員の資質向上 10. 施設の維持管理 <p>利用者の利便性を向上させるため図書館システムや利用者カードを統一し市内どこでも貸出・返却ができ、インターネットを使った予約もできる。 5館の閉館日を調整し市内のいずれかの図書館をいつも利用することができる。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">26年度主な予算</td> <td style="width: 30%;">施設管理委託</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">9,234千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>業務委託</td> <td style="text-align: right;">3,189千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>システムリース</td> <td style="text-align: right;">10,247千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>図書費</td> <td style="text-align: right;">26,000千円</td> </tr> </table>					26年度主な予算	施設管理委託	9,234千円		業務委託	3,189千円		システムリース	10,247千円		図書費	26,000千円
26年度主な予算	施設管理委託	9,234千円														
	業務委託	3,189千円														
	システムリース	10,247千円														
	図書費	26,000千円														
⑧根拠となる法令 条例等	法令	図書館法	条例 その他	甲賀市図書館条例、同施行規則												
⑨事業の位置づけ	■ 市長マニフェスト															
	■ 総合計画 重点プロジェクト		<input type="checkbox"/>	1. 元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし	■	2. 学びと育ち、きずなが育む甲賀の未来										
			<input type="checkbox"/>	3. 創造と交流、進化を生み出す甲賀の活力	<input type="checkbox"/>	4. 魅力の伝承、誇りを伝える甲賀の宝										
	■ 其他計画等	計画等名 〔作成年度〕	甲賀市教育振興基本計画後期計画 平成26年2月 甲賀市図書館サービス計画 平成26年3月 甲賀市子どもの読書活動推進計画第2次計画 平成26年3月													
⑩実施方法	■ 直接実施		□ 業務委託 (委託先:)													
	□ 指定管理管理 (指定管理者:)			□ 協働 (協働者:)												
	□ 国庫補助事業 □ 県補助事業		補助事業名													
	補助の目的・補助率															
	■ 市単独事業		□ 市が交付する補助事業 (補助先:)													
⑪実施期間	開始年度	平成16年度		終了予定年度	平成 ー 年度											
⑫類似又は関連 事業等	なし															

(2) <<事務事業のコスト>>

① 予算科目	コード	名称		コード	名称		コード	名称	
	会計	1	一般会計	款	10	教育費	項	5	社会教育費
	目	3	図書館費	大事業	02	図書館管理運営経費	小事業	01	図書館管理運営経費
② 投入経費			平成26年度(予算)		平成25年度(決算見込み)		平成24年度(決算)		備考
	報酬・報償		195	千円	155	千円	140	千円	
	賞金			千円		千円		千円	
	旅費		48	千円	14	千円	21	千円	
	需用費		30,917	千円	29,612	千円	22,968	千円	
	役員費		1,732	千円	1,794	千円	3,489	千円	
	委託料		12,423	千円	10,925	千円	9,306	千円	
	負担金補助及び交付金		60	千円	60	千円	152	千円	
				千円		千円		千円	
	その他		39,569	千円	38,806	千円	28,473	千円	
	計 [ア]		84,944	千円	81,366	千円	64,549	千円	
	人件費	正規職員数	16	人	16	人	17	人	
		臨時・嘱託職員数	15	人	15	人	14	人	
		人件費(理論値) [イ]	142,293	千円	142,293	千円	142,293	千円	
合計 [ウ] [ア]+[イ]		227,237	千円	223,659	千円	206,842	千円		
③ 財源	国・県支出金		0	千円	0	千円	0	千円	
	地方債		0	千円	0	千円	0	千円	
	その他特定財源 使用料・手数料など		13,545	千円	13,811	千円	400	千円	
			内容: 基金繰入金10,000千円 諸収入 3,545千円		内容: 基金繰入金10,000千円 諸収入 3,811千円		内容: 諸収入 400千円		
計 [エ]		13,545	千円	13,811	千円	400	千円		
④一般財源 [ウ]-[エ]		213,692	千円	209,848	千円	206,442	千円		
⑤対象者数等		93,154	人	93,154	人	93,681	人		
⑥単位あたり一般財源充当		2.6	千円	2.6	千円	2.5	千円		

(3) <<事務事業の指標・実績>>

	指標名	目標・実績等	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	備考
①活動指標	登録者数	目標値	人	40,525	38,232	35,842	
		実績値		36,600	33,910	31,161	
		実績 / 目標	%	90.31	88.70	86.94	
②単位あたりコスト	市費投入額 / 活動実績値	実績値	千円	5838.6	6188.4	6625.0	
③成果指標	指標名	目標値	冊数	17.0	16.1	17.4	
	登録者1人当りの貸出冊数	実績値		22.0	19.6	22.2	
			実績 / 目標	%	129.41	121.74	127.59

甲賀市 事業マネジメントシート

(1) <<事務事業の概要>>

		① 整理番号	10	
②事務事業名	信楽中央病院・みなくち診療所運営事業		③担当部課名	信楽中央病院・水口医療介護センター
			作成担当者(所属長)	事務長 平岡 利康
④背景・沿革 (社会情勢や市民ニーズの変化又その対応の経緯により、どのような必要性があるのか。)				
<p>〔信楽中央病院〕 昭和13年に開設された滋賀県立小原診療所が前身であり、現在は、地域医療の中核的病院のひとつとして一次医療を提供するとともに、救急医療や訪問診療、山間へき地の出張診療所における定期診察など一般病床40床を有する公立病院として、民間病院が担わない不採算部門を担っている。 また、甲賀地域医療連携クリニカルパスワーキンググループとして大腸がん患者の紹介や急性期治療が終了した後における地域連携パスによる回復期治療にも努めている。 多くの公立病院、特に病床数の少ない病院においては、医師や看護師の確保が困難になるなど経営基盤の弱体化が顕著となってきたことから、当院では、国が示した「病院改革ガイドライン」に沿った「信楽中央病院改革プラン」を平成21年度に策定(平成25年度改定)し、今後の地域医療の確保と安心できる医療サービスの提供を目指している。</p> <p>〔みなくち診療所〕 昭和22年に開設された貴生川町国民健康保険直営診療所が前身であり、最盛期には一般病床110床を有する地域の基幹的な病院として、信楽中央病院と同じく一次医療や救急医療など公立病院として、民間病院が担わない不採算部門を担ってきた。 しかし、医療制度の改革により地方の医師不足が深刻になり、地域医療に大きな影響を及ぼすなか、医師の派遣元を滋賀医大に依存していることから、平成11年に8名体制であった常勤医師は、平成18年には病院経営が危ぶまれる2名体制となり、救急指定病院を取り下げることとなった。 また、国においては、多くの公立病院で経営環境や医療提供体制の維持が極めて厳しい状況となっていたことから、経営が悪化している病院の抜本的な改革を行うため、平成19年度に「公立病院改革ガイドライン」が示された。 このことから、既存の病床を見直して体系的な再編を進める必要が生じ、「公立病院改革ガイドライン」の前倒し実施により経営形態の見直しも行き、平成20年に介護療養病床19床を有する診療所として「水口医療センター」を開設し、平成24年からは、無床の「みなくち診療所」と診療所併設型小規模施設である29床の「介護老人保健施設ケアセンターささゆり」を併せた「水口医療介護センター」として、医療・介護のニーズに適応した運営をしている。</p>				
⑤目的・意図 (どのような状態にしたいのか。)				
<p>〔信楽中央病院〕 患者中心の全人的医療の提供や地域に密着した総合ケアを提供し、身近な医療機関として、専門科にとらわれない総合診療を特徴として、必要に応じて専門医療機関と連携して適切な診療が受けただけできるよう努めている。 また、高齢化社会に伴い、医療だけでは安心して暮らせない時代であり、保健、福祉、介護の関係者と連携して地域包括医療サービスの提供を目指すとともに、救急指定病院として24時間対応をしているとともに、国保診療施設としての役割も担っていく。</p> <p>〔みなくち診療所〕 患者中心の医療を提供する身近な医療機関として、常勤医2名の外に滋賀医大等から専門医の派遣を受けて、一次医療機関の機能と、慢性疾患の専門医療機関として適切な診療が受けられる機能とあわせて、国保診療施設として、各種検診を受けられる身近な診療所の役割を担っていく。 併設する介護老人保健施設では、リハビリテーションを活用した、入所者には早期の在宅復帰を、通所される利用者には快適な在宅生活が送れるよう支援する、介護サービスを提供している。</p>				
⑥対象 (誰又は何を対象としているのか。)				
全市民				
⑦事務事業の内容 (どのような手段、手法で実施するのか。)				
<p>〔信楽中央病院〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 外来診療 内科・外科・小児科を常勤勤務医全員が診療する総合診療 住民のニーズに応じた専門外来(循環器内科、糖尿病内科、整形外科、眼科)の診療 入院治療 看護基準13:1の看護体制 在宅療養を支援するための入院治療 出張診療所の開設 山間へき地の交通弱者のための診療所の開設 在宅医療の推進 在宅療養支援病院の指定を受け、在宅医療の推進 健康塾の開設 定期的に健康塾を実施し、住民の健康づくりや病気予防 <p>〔みなくち診療所〕 内科・整形外科の常勤医を中心に、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、小児科、外科の専門医を配置し、高度な診察を行える身近な診療所</p>				
⑧根拠となる法令 条例等	法令	医療法 ・ 国民健康保険法	条例 その他 甲賀市病院事業設置等に関する条例 甲賀市水口医療介護センター条例	
⑨事業の位置づけ	<input type="checkbox"/>	市長マニフェスト		
	<input type="checkbox"/>	総合計画 重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし <input type="checkbox"/> 2. 学びと育ち、きずなが育む甲賀の未来 <input type="checkbox"/> 3. 創造と交流、進化を生み出す甲賀の活力 <input type="checkbox"/> 4. 魅力の伝承、誇りを伝える甲賀の宝	
	<input type="checkbox"/>	その他計画等	計画等名(作成年度)	
⑩実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	<input type="checkbox"/> 業務委託 (委託先:)		
	<input type="checkbox"/> 指定管理管理 (指定管理者:)	<input type="checkbox"/> 協働 (協働者:)		
	<input type="checkbox"/> 国庫補助事業 <input type="checkbox"/> 県補助事業	補助事業名		
	補助の目的・補助率			
	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業	<input type="checkbox"/> 市が交付する補助事業 (補助先:)		
⑪実施期間	開始年度	平成16年度	終了予定年度 平成 ー 年度	
⑫類似又は関連 事業等	県内の自治体病院 滋賀県、大津市、守山市、東近江市、近江八幡市、彦根市、長浜市、高島市、甲賀市の9市13病院(うち、国保診療施設は東近江市、長浜市、高島市、甲賀市の4市5病院) 水口町地域の民間診療所 内科、泌尿器科、小児科、整形外科16カ所(うち、貴生川地域には5カ所) 介護老人保健施設は、甲賀市内に1箇所(100床)あり、平成26年度末には100床の施設が新たに開業する。			

(2) <<事務事業のコスト>>

① 予算	名称	名称			名称			備考	
		甲賀市病院事業 信楽中央病院			診療所事業 みなくち診療所				
② 投入経費	会計	平成26年度 (予算)	平成25年度 (決算見込み)	平成24年度 (決算)	平成26年度 (予算)	平成25年度 (決算見込み)	平成24年度 (決算)		
			356,205 千円	347,743 千円	330,809 千円	53,751 千円	43,922 千円		54,286 千円
	医療費用	202,195 千円	202,143 千円	192,891 千円	12,466 千円	11,514 千円	11,767 千円		
	材料費	90,898 千円	92,707 千円	86,603 千円	23,842 千円	21,372 千円	26,552 千円		
	経費	61,473 千円	50,832 千円	49,330 千円	17,081 千円	10,878 千円	14,943 千円		
	減価償却費	600 千円	1,494 千円	1,387 千円	2 千円	53 千円	891 千円		
	資産減耗費	1,039 千円	567 千円	598 千円	360 千円	105 千円	133 千円		
	研究研修費	18,724 千円	29,499 千円	29,862 千円	2,958 千円	2,928 千円	4,058 千円		
	医療外費用	14,075 千円	14,891 千円	15,742 千円	2,957 千円	2,928 千円	2,950 千円		
	支払利息	4,649 千円	14,608 千円	14,120 千円	1 千円	0 千円	1,108 千円		
	雑支出	24,710 千円	300 千円	0 千円	5,090 千円	29 千円	0 千円		
	特別損失	10 千円	300 千円	0 千円	1 千円	29 千円	0 千円		
	過年度損益修正損	24,700 千円	0 千円	0 千円	5,089 千円	0 千円	0 千円		
	過年度手当等	506 千円	0 千円	0 千円	100 千円	0 千円	0 千円		
	予備費	506 千円	0 千円	0 千円	100 千円	0 千円	0 千円		
	予備費	400,145 千円	377,542 千円	360,671 千円	61,899 千円	46,879 千円	58,344 千円		
	計 [ア]	46 人	45 人	47 人	8 人	8 人	7 人		
	人件費	26 人	24 人	21 人	27 人	28 人	29 人		
	正規職員数	476,855 千円	447,327 千円	469,899 千円	158,401 千円	152,122 千円	136,426 千円		
	臨時・嘱託職員数	877,000 千円	824,869 千円	830,570 千円	220,300 千円	199,001 千円	194,770 千円		
	人件費 [イ]	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円		
	合計 [ウ] [ア]+[イ]	41,087 千円	47,536 千円	43,766 千円	0 千円	0 千円	0 千円		
	国・県支出金	103,486 千円	64,564 千円	51,368 千円	92,004 千円	100,442 千円	100,247 千円	a	
	地方債	44,321 千円	44,955 千円	43,515 千円	15,300 千円	9,913 千円	0 千円		
	医療収益 他会計負担金	12,434 千円			6,215 千円				
	医療外収益 他会計補助金	675,672 千円	641,211 千円	615,043 千円	106,781 千円	108,408 千円	103,876 千円		
	医療外収益 他会計負担金	—	47,948	—	—	—	—		
	医療外収益 長期前受金戻入	内容: 医療収益・医療外収益			内容: 医療収益・医療外収益				
	その他特定財源 使用料・手数料など うち特別損益	877,000 千円	798,266 千円	753,692 千円	220,300 千円	218,763 千円	204,123 千円		
	計 [エ]	0 千円	-26,603 千円	-76,878 千円	0 千円	19,762 千円	9,353 千円		
	④一般財源[エ]-[ウ]	93,000 人	93,600 人	94,000 人	93,000 人	93,600 人	94,000 人	b	
	⑤対象者数等	— 千円	— 千円	— 千円	0.99 千円	1.07 千円	1.07 千円	みなくち診療所 a/b	
	⑥単位あたり一般財源充当								

(3) <<事務事業の指標・実績>>

① 活動指標	指標名	目標実績等	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	備考
				信楽中央病院			みなくち診療所			
①活動指標	入院・ 外来患者数	目標値	人	41,688	42,670	45,350	21,560	20,825	20,335	
		実績値		—	37,578	39,232	—	18,131	17,005	C
		実績/ 目標		%	—	88.07	86.51	—	87.06	83.62
②単位あたりコスト	市費投入額/ 活動実績値	実績値	千円	—	—	—	—	5.5	5.9	みなくち診療所 a/c
③成果指標	指標名	目標値	%	93.2	92.7	100.0	102.7	103.6	100.0	
		実績値		—	91.0	90.7	—	109.9	104.8	
		実績/ 目標		%	—	98.2	90.7	—	106.1	104.8

※ ④成果指標
経常収支比率 =
$$\frac{(2)③[エ] - \text{その他特定財源うち特別損益}}{(2)②[ウ] - ②特別損失}$$

※ ③単位あたりコスト =
$$\frac{(2)③財源 \text{ 医療外収益 他会計補助金}}{\text{入院・外来患者数}}$$